



患者さんの筋力がミルミル回復! 急性期に栄養・嚥下の考え方

日本離床学会
教育講座

東京講演

講座コード/R-42

難易度



新入会会員無料

～専門家から学ぶ最強アプローチ～

日 時：2021年 6月5日(土) 14:30～18:30 6月6日(日) 10:00～16:10

現地開催 ※限定30名

入谷ホール3F (東京都台東区入谷1-27-4 プラーズ入谷)
(東京メトロ日比谷線 入谷駅より徒歩3分 JR鷺谷駅より徒歩10分)

講 師：中村 謙介 先生 (日立総合病院 救急集中治療科 医師)
中村 昌孝 先生 (守谷慶友病院 作業療法士)

対 象：看護師・PT・OT・ST・栄養士 (左記以外でも受講可)

受講料：2日間 会員 16,800円(税込) 一般 19,800円(税込)

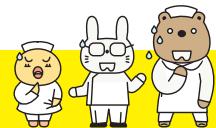
インターネット生ライブ
限定80名

ハイブリッド形式での開催

見逃し受講期間
6月7日(月)～6月20日(日)

※定員になり次第締切り

※食費・宿泊費等は含まれません



栄養だけだと患者さんは悪いままですよ

栄養は大切。わかっているけれど、それだけで患者さんは回復してくれません。飲み込む機能も大切だし、力になるメカニズムを知っていなければ、間違ったアプローチをしてしまうからです。この講座では、栄養の基礎から嚥下アセスメント、効果的なADLアップの仕方まで幅広く解説、患者さんを「ピン！」と良くするポイントを学びます。ピチピチと活きた知識が満載のライヴ講義！お見逃しなく！！

これならいける！栄養・嚥下・筋力トータルアプローチの実際

総論

なぜコメディカルが栄養・嚥下を気にする必要があるのか～PICS、ICU-AWの概要とメカニズム新概念 PACSとは～

栄養

- ①最前線の救命医から学ぶ急性期栄養療法の考え方
- ②急性期・回復期・健常者 時期によって異なる
カロリー制限の意味と活用法
- ③経腸？点滴？炭水化物？脂肪？急性期における
栄養提供の具体的な方法と管理のしかた



筋力

- ①あなたの筋トレにも役立つ！？
筋成の理論とエビデンスから考える栄養／運動のあり方
- ②急性期にこうすれば筋力は落ちない！
ちょっとした工夫で最大の効果を上げる方法とは



離床・ADL アップ

- ①栄養／嚥下／筋力 全ての要素を持ったアプローチの考え方
- ②重症患者、意識のない患者にも行える
究極の運動とは
- ③ICU／急性期における離床の進め方



嚥下

- ①どこまでよくなる？食べられる？
摂食・嚥下機能の予後予測
- ②患者さんの機能に合わせた「とろみ」粘度の調整法
- ③みんなヘッドアップ 45 度はキケン！
病態別にくっきり分ける食事姿勢の取り方
- ④食べさせるのは怖い！
そんな不安を吹き飛ばす食事開始のベストタイミング
- ⑤知っておきたい ICU-ASD / フレイル患者の
嚥下のアセスメント
- ⑥CT・VF・VE・血液データ 栄養・嚥下にまつわる
検査データのみかた
- ⑦スピーチカニューレになってからでは遅い！?
気管切開下での食事を行うコツ



症例

実際の事例にみる栄養・嚥下・筋力に対する
介入のポイント

※この講座は、離床アドバイザー理論2単位が取得できます。

受講方法

- ①ホームページよりオンライン登録
- ②添付の申し込み用紙に記入の上、FAXまたは郵送
申し込み用紙はホームページ
からもダウンロードできます

日本離床学会

検索

お問い合わせ・お申込先

臨床を元気に！日本離床学会

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-2-12 プラーレビル2F
ホームページ <https://www.rishou.org/>
TEL 03-3556-5585 FAX 03-6272-9683
Eメール jsea@rishou.org

